

科目名	数学B		学年	類型・コース	単位数
			3年	自由選択3・普通	2単位
学習の目標	数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。				
教科書	主たる教材：高校数学B（実教出版）				
副教材	副教材：ステップノート数学B（実教出版）				
評価	評価法	①定期考査 ②小テスト（課題考査を含む） ③ワークシート ④ファイルやワークなどの提出物 ⑤授業態度 で評価を行います。			
	評価観点の趣旨	a	知識・技能	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解しているとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。	
		b	思考・判断・表現	事象を数学的に表現し考察する力、日常の事象や社会の事象を数学化し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする力を身に付けることができる。	
		c	主体的に学習に取り組む態度	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしている。また、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。	
	上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～10の10段階）にまとめます。学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～5の5段階）にまとめます。				

期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法		
					a	b	c
1学期	4月	6	数列とその和①	数列と一般項	定期考査 小テスト 課題考査 ワークシート	定期考査 小テスト 課題考査 ワークシート 提出物	ワークシート 提出物 授業態度
	5月	8	数列とその和②	等差数列とその和			
	6月	8	数列とその和③	等比数列とその和			
	7月	4	いろいろな数列	階差数列とその和			
夏休み			1学期の復習				
2学期	9月	8	確率変数と確率分布①	確率とその基本性質	定期考査 小テスト 課題考査 ワークシート	定期考査 小テスト 課題考査 ワークシート 提出物	ワークシート 提出物 授業態度
	10月	8	確率変数と確率分布②	確率変数と確率分布			
	11月	8	確率変数と確率分布③	二項分布			
	12月	4	正規分布①	確率密度関数			
冬休み			2学期の復習				
3学期	1月	6	正規分布②	正規分布，二項分布	定期考査 小テスト 課題考査 ワークシート	定期考査 小テスト 課題考査 ワークシート 提出物	ワークシート 提出物 授業態度
	2月						
	3月						

担当者からのメッセージ（学習方法など）
数学Bでは、数列や統計など今まで勉強してきた数学とは少し違うため、最初は取り組みにくく感じるかもしれません。それを習得するためには、「ただ単に計算をすれば良い」というだけでなく、「なんでこの計算をしているのか」をしっかりと把握する必要があります。 授業を聞き、ひとつひとつ理解をしながら学習を進めていきましょう。分からなければしっかりと質問して疑問を無くしていきましょう。